こどものしゅうへん　2024年8月

●草津市立図書館の行事 ／ 電話 077−565−1818

●夏休みオリンピック 国スポ・障スポクイズ（幼児〜小学生向け）

7月26日（金）〜8月10日（土）	10時00分〜18時00分	1階 児童コーナー

●ブックトークの会　テーマにそって本を紹介するよ！

8月 1日（木）	10時30分〜12時00分	2階 会議室

●夕べのおはなし会　小学校高学年対象のこわ〜いおはなし会

8月 3日（土）	16時30分〜17時00分	3階 大会議室

●木曜おはなしのじかん（赤ちゃん向け）てあそびやえほんをよむよ！　キッズデー

8月 8日（木）	11時00分〜11時30分	2階 会議室

●おはなしのじかん（幼児向け）えほんやかみしばいをよむよ！

8月10日（土）	14時30分〜15時00分	えほんコーナー

●おはなし会（幼児〜小学校中学年向け）おはなしや大型えほんをよむよ！

8月24日（土）	14時30分〜15時15分	2階 会議室

○南草津図書館の行事 ／ 電話 077−567−0373

○夜のおはなし会　小学校高学年対象のこわ〜いおはなし会

8月 9日（金）	18時00分〜18時30分	市民交流プラザ 音楽室

○おはなし会（幼児〜小学校中学年向け）おはなしや大型えほんをよむよ！

8月10日（土）	11時00分〜11時45分	市民交流プラザ 音楽室

○夏休み図書館クイズラリー　図書館や本に関するクイズに挑戦しよう♪

8月18日（日）	10時00分〜19時00分	

○木曜おはなしのじかん（赤ちゃん向け）てあそびやえほんをよむよ！　キッズデー

8月22日（木）	11時00分〜11時30分	えほんコーナー

○おはなしのじかん（幼児向け）えほんやかみしばいをよむよ！

8月24日（土）	14時30分〜15時00分	えほんコーナー

行事について　会議室・音楽室で開催の行事は、当日開演15分前から入場していただけます。

『赤いボタン』
（大月書店）

岡本　央／写真・文

Eオ

１９９６年、長崎の公園の土の中から小さな頭のほねと赤いボタンが出てきました。持ち主は原爆でなくなった女の子。原爆が落とされるまでは、家族といつも通りの日常を過ごしていました。炭になった着物、高温でとけたビンなど、土の中からほり出された被爆品をみていくと、原爆のおそろしさが伝わってきます。

『パパがしげみになった日』
（ほるぷ出版）

ヨーケ・ファン・レーウェン／作　野坂　悦子／訳

岡本　よしろう／絵

949.33レ

うちのパパは、お菓子職人だったけど、戦争に行って“しげみ”にへんそうしている。カムフラージュって言うんだって。だけど、敵のほうも、みんな“しげみ”になってたら、どうやって敵か、味方かを見わけるんだろう？あたしはバスでひとり、となりの国のママのところへ行くことになった。思っていたより大変な道のりが待っていた。

『いえ』
（汐文社）

カテリナ・ティホゾーラ／さく

オレクサンドル・プローダン／え　すぎもと　えみ／やく

Eチ

ぼくは、すてきないえにパパとママといぬのテレシクとすんでいた。あるひ、せんそうがはじまった。いえがひっしにぼくたちをまもってくれたから、ぼくたちはたすかった。でも、いえはたすからなかった。だから、べつのいえをさがさないといけないんだって。でも、わすれないで、あのいえですごしたひびを。

『生まれかわるヒロシマの折り鶴』
（汐文社）

佐藤　真澄／著

319.8

世界で最初の戦争による被爆地・広島。現在の広島平和記念公園内にある「原爆の子の像」には、毎年、多くの千羽鶴がささげられます。それらの折り鶴は、その後どのようにあつかわれているのでしょうか。世界中の人たちがいのりをこめて作った折り鶴を巡る広島の人々のお話を紹介します。

『星は見ている』
（今人舎）

藤野　としえ／文　広田　郁世／絵

紺野　美沙子／

210.75

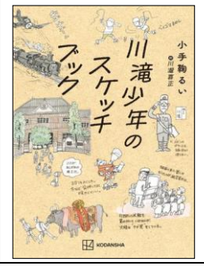
博久は広島に住む中学１年生。星の美しい夜、お母さんに「どうして戦争なんか起こるのでしょうか、止めてほしいなあ。世界が仲よくいかんものかしら」と話します。その翌日、突然の光とともに、博久たちのかけがえのない日常は消えてしまいました。

『川滝少年のスケッチブック』
（講談社）

小手鞠　るい／作　川瀧　喜正／絵

913.6コ

深青が小学５年生のころ、母から祖父のスケッチブックを手渡された。そこには、まだ一度も会ったことがない祖父の子ども時代から、青年時代までの出来事が漫画と文章で描かれていた。読んでいくうちにまるで自分に話しかけているような祖父の声が聞こえてくる。祖父が生きぬいてきた戦争の記憶と記録。



『へいわとせんそう』
（ブロンズ新社）

たにかわ　しゅんたろう／ぶん

Noritake／え

Eブ

へいわのかぞくは、みんなそろって、いっしょにごはんをたべています。せんそうのかぞくは、しょくじをしていても、いそいでどこかへにげていきます。ぼくたちかぞくの、せんそうのときと、へいわなときで、なにがかわるのでしょうか。くらべてみるとちがいがみえてくるかもしれません。

『トットちゃんの１５つぶのだいず』

黒柳　徹子／原案　柏葉　幸子／文

松本　春野／絵（講談社）

Eコ

トットちゃんが、小学２年生のとき、日本は戦争をはじめました。食べるもの、そして大事なひともいなくなっていきました。とうとう、トットちゃんの１日の食べものは、だいずが１５つぶだけになってしまいました。楽しかったお弁当の時間も、夜までなんつぶか残しておかないといけないから、がまんします。

『水平線のかなたに』
（講談社）

ロイス・ローリー／著　田中　奈津子／訳

ケナード・パーク／画

９３３．７ラ

日本がハワイの真珠湾を攻撃して戦争が始まり、アメリカが広島と長崎に原子爆弾を落として戦争が終わりました。戦時下で実際に生きていた人々に想いをはせ、つむいだ４１のお話しがのっています。自分が日常をすごしている時、水平線のかなたでは戦争で苦しんでいる人がいる事を教えてくれます。

『北緯44度浩太の夏』
（岩崎書店）

有島　希音／作　ゆの／絵

913.6ア

北海道の日本海に面する小平町に住む小学５年生の浩太は、海岸沿いを歩いていました。すると、なぞのおじいさんから「あんまり海にきていると、ひっぱられるぞ」と言われます。その言葉をきっかけに、クラスの友人たちと町のふしぎを調べる中で、終戦直後の町で起きた悲しい事実を知ります。

『100年見つめてきました』
（講談社）

吉野　万理子／作

川上　和生／絵

913.6ヨ

わたしは生駒山上遊園地にある「飛行塔」というのりものです。いつもたくさんの笑顔にかこまれて過ごしていました。しかし、戦争中は部品を「金属回収」されてしまい、目の前で空襲がおこりました。日本で現存する最古の遊具である飛行塔が、山のてっぺんから変わっていく日本の姿を１００年見つめてきたお話。

あたらしくはいったこどものほん

えほん

みちくさ	さとう　わきこ	偕成社
いつかまたあおうね	スージー・リー	偕成社
ガスパール　ベネチアへいく	ゲオルグ・ハレンスレーベン	河出書房新社
アナトールパリの空をとぶ	ポール・ガルドン	好学社
もぐちゃんのおさんぽ	たかどの　ほうこ	こぐま社
おふくさんのきもだめし	服部　美法	大日本図書
ちょっぴりながもちするそうです	ヨシタケ　シンスケ	白泉社
ねんどどん	うらつか　りょうま	PHP 研究所
まねっこにゃんころもち	かのう　かりん	PHP 研究所
ちびミミズクのこわーいいちにち	ペトル・ホラチェック	BL 出版
ふるかなふるかな？	キム　ジョンソン	評論社
なつのおそろいをつくりに	布川　愛子	ブロンズ新社
せっかちなハチドリ	降矢　なな	文溪堂

（えほんは出版社の順に並んでいます）

よみもの

源氏物語　光る君とみやびなる姫たち	紫式部	913.36 ム
科学でナゾとき！4　黄金のヘビ事件	あさだ　りん	913.6 ア
サーファーガール　かがやく波に乗れ！	麻生　かづこ	913.6 ア
いちかちゃん	いとう　みく	913.6 イ
いいわけはつづくよどこまでも	岡田　淳	913.6 オ
フルーツのようせい　12 か月	小手鞠　るい	913.6 コ
ぼくの色、見つけた！	志津　栄子	913.6 シ
となりのじいちゃんかんさつにっき	ななもり　さちこ	913.6 ナ
まほうのマーマレード	茂市　久美子	913.6 モ
6days 遭難者たち	安田　夏菜	913.6 ヤ
ラッキーボトル号の冒険	クリス・ウォーメル	933.7 ウ
はなしをきいて	マギー・ホーン	933.7 ホ

そのほかのほん

心理学の学校		140
ビジュアル図鑑妖怪		388.1
ことわざびっくり事典	こざき　ゆう	388.8
鳥たちのヤバイ進化図鑑	川崎　悟司	488.1
ドングリのたんけん	おくやま　ひさし	657.85

よみたいほんがかしだしちゅうのときはよやくしてね！